

11月のできごと まちかど クリッパ

今月もにぎやかに ☆HAPPY☆ワークショップ

▶「冬のハーバリウム作り」



とまこまい子育て支援センター（本幸町1）で27日、「☆HAPPY☆ワークショップ」が行われました。

「アロマワックス ジュノ」の「冬のハーバリウム作り」をはじめ、村田なちこさんによる「ふろしき入門講座」など5団体のブースが並び、小さな子どもを連れた大勢のママたちが楽しいひとときを過ごしました。

季節やイベントに合わせた衣装とフォトブースでかわいい写真が撮れる「アルバムカフェ＊HAPPY＊」の「ミニデコ体験とフォトブース撮影会」は今回も大人気。開始直後に定員の12人に達したため、「せっかく来ていただいたのに撮影できないのは申し訳ないので、今後は予約制にします」と話していました。今月の「HAPPYワークショップ」は18日の午前10時から。活動の詳細な内容や



▲「ふろしき入門講座」

今後の予定は、主催の「アルバムカフェ＊HAPPY＊」のブログ (<http://sameblo.jp/yuki-happy2015/>) でチェックを。撮影会の予約と問い合わせは、ブログ内にリンクのあるラインまたはフェイスブックで受け付けている。

コールヴォイジャーズがオータムコンサート

コールヴォイジャーズ若小牧男声合唱団（田中照比古代表）の第21定期演奏会「オータムコンサート2018」が24日、若小牧市文化会館（旭町2）で開かれました。

コールヴォイジャーズは96年に結成。99年から定期演奏会を行うほか、市内のイベントや病院、福祉施設などでミニコンサートを開いています。

今回はメンバー23人が出演。3部構成で、第1部は「懐かしの昭和メロデーから」と題し、フォークソングや歌謡曲などを披露しました。続いて第2部はアカペラ男声合唱曲、第3部では「世界の歌から」と題してプッチーニやビゼーのオペラ曲を息もぴったりに歌い上げました。

来場者は練習を重ねた美しい歌声に酔いしれ、大きな拍手を送っていました。



▲美しい歌声を披露したコールヴォイジャーズ

日新児童センターで いい香りのソープフラワー作り

日新児童センターで24日、「ソープフラワーを作ろう」が行われ、12人の児童が参加しました。=写真=

ソープフラワーは、その名の通り石けんで作られた花。バラの花びらを指先ではさみ、静かに曲げていくと花びらが開きます。この日は、筒状のダンボールにはめ込んだスポンジに、ソープフラワーのバラと造花、オーナメントを組み合わせたアレンジメント作りに挑戦しました。

子どもたちは慎重に作業し、見た目も香りも楽しめるソープフラワーを完成させました。



切り絵を楽しみながら親睦深める 住吉コミセンでにこにこサロン



▲村上さんの手元を見つめる参加者

若小牧市住吉コミュニティセンター（住吉町1）は26日、切り絵を楽しむ「にこにこサロンすみよし」を開きました。

地域の切り絵アート作家、村上博さん（78）を講師に迎え、奇数月の第4月曜日に開催しています。9回目を迎えたこの日は8人の市民が集まり、ディズニーのキャラクターや仏像などの切り絵を楽しみました。

黒い紙の上に下絵を載せ、デザインナイフで余分な部分を切り抜く手法。1回目から参加しているという春日町の金子牧子さんは、「先生や皆さんのおしゃべりも楽しくて、友だちと一緒に来ています。作品が出来上がった時の達成感がたまらないですね」と笑顔を見せています。

次回は来年1月に開催予定。参加費は200円。問い合わせ、申し込みは住吉コミセン（☎0144-35-1080）へ。



▲村上さんの繊細な切り絵作品